



東南アジア最大の家具トレードショー

「MIFF 2026」 盛大に開催



**MALAYSIAN
INTERNATIONAL
FURNITURE
FAIR 2026**

Malaysian International Furniture Fair 2026

会期：3月4日(水)～3月7日(土)

会場：World Trade Centre Kuala Lumpur (WTCKL)

Malaysia International Trade & Exhibition Centre (MITEC)

主催：Informa Markets Malaysia Sdn Bhd

URL：<https://miff.com.my/>

■12の国・地域から655社・団体が出展

毎年3月の初旬に開催されている「MIFF」は、地元のマレーシアをはじめ、東アジアや東南アジアの家具メーカーが多数出展することから、東南アジア最大級の国際家具見本市として知られている。今年には12の国・地域から655の企業や団体が出展した。その内訳は下記の通りとなっている。

国・地域名	企業・団体数	国・地域名	企業・団体数
マレーシア	329	ベトナム	4
中国	291	インドネシア	2
台湾	11	日本	2
シンガポール	5	スリランカ	1
韓国	4	トルコ	1
香港	4	アンギラ	1
計 655			



World Trade Centre Kuala Lumpur (WTCKL)



Malaysia International Trade & Exhibition Centre (MITEC)



3月4日に実施されたオープニングセレモニーにてスピーチを行った、プランテーション・コモディティ省副事務次官の Datuk Razali Mohamad 氏(上段左)とMIFFの創設者でチェアマンの Datuk Tan Chin Huat 氏(上段右)

■2会場、面積約10万㎡を使用

マレーシアは東南アジア有数の木製家具の輸出国であり、世界でもトップ10の家具輸出国の一つに数えられ、製品の多くはアメリカ、日本、オーストラリアなどの国々へ輸出されている。因みに小誌2026年3月30日発刊号の巻頭特集「2025(令和7)年 年間輸入家具動向②【国別編】」では、2025年の我が国における国別の家具輸入額で6位であった。

そのマレーシアの首都であるクアラルンプールで毎年3月に開催されるMIFFは、1995年の初開催以来、東南アジア最大の家具見本市へと進化を続け、今年で32回目の開催となった。

今回も World Trade Centre Kuala Lumpur (WTCKL) と Malaysia International Trade & Exhibition Centre (MITEC) の2会場・17ホール(面積約10万㎡)を使用。このうち MITEC には Muar Hall、International Hall、designRena など、世界から注

目を集める主要エリアが並んだ。

次に WTCKL では、新たな試み FurniFusion を展開。現代の暮らしを象徴する Live・Work・Play といった柱となる3つのテーマを融合したエリアとして、Made-in-Malaysia Hall を中心に、最高峰のローカルクラフトを紹介(Live)。オフィス・コントラクト家具の主要プラットフォーム「MIFF OFFICE」を拡張(Work)。そして CTCs Worldwide(マレーシア木材産業委員会の完全子会社)、JIDA、MAH などの協力によるライフスタイルとインテリア装飾に特化した新たなセグメント「The Muse」を展開(Play)した。

■政府高官も出席したオープニングセレモニー

会期初日の3月4日(水)に行われたオープニングセレモニーにて、プランテーション・コモディティ省の Datuk Seri Dr Noraini Ahmad 大臣の代理として参加した同省副事務次官の Datuk Razali Mohamad



主催者が各国から来場したVIPバイヤーを盛大にもてなす公式ディナーの「Buyers' Night」

氏は、「マレーシアの家具はアメリカ、中東、オーストラリア、ASEANなどの市場で依然として人気があるものの、それだけでは不十分である。

今日のグローバル市場では、コストだけで競争するのはもはや十分とはいえない。代わりに、イノベーション、ブランディング、職人技、そして何よりもデザインを通じて価値を生み出すことに注力しなければならない」と述べた。

また、MIFFの創設者でチェアマンであるDatuk Tan Chin Huat氏は、「昨年バイヤーから、『わずか4日間の展示会ではすべての製品を閲覧するには不十分だ』との声が寄せられたことを受け、今年は初めて展示会前の特別イベントとして“I Matched First” Day 0 ビジネス・マッチング会を昨日(3月3日)実施した」と述べた。そして「今年新たにMIFFビジネスセ

クターを設立し、バイヤーに対してサプライヤーの紹介、工場見学の手配、貨物輸送の統合サービスなどを含むワンストップ支援サービスを提供し、出展と調達における効率と体験を全面的に向上させる」と続けた。なお、今回実施されたマッチング会には日本の企業も参加している。

■次世代のデザイナー育成にも注力

MIFFは商談の場として開催されるだけでなく、若手デザイナーの育成を戦略的に進めている。家具産業を重要な輸出産業として位置づけているマレーシアにとって、“次世代のデザイン力=国際競争力”との認識が強く、政府機関も支援している。そのため、展示会の中に若手育成プログラムを複数組み込んでいるのもMIFFの特徴といえる。

～ MIFFのデザイン関連プログラム ～

取り組み	主な目的	特徴
MIFF Furniture Design Competition (FDC)	若手発掘	作品展示・商談機会・商品化の可能性
MIFF FDC CLUB	継続育成	コミュニティ形成・教育連携
xOrdinary Showcase	表現の場	テーマ展示・実験的デザイン
MIFF Awards	企業・デザイナーの評価	産業全体のデザイン力向上

●MIFF Furniture Design Competition



(左)受賞者達の集合写真、(右上)1st Prizeを受賞した JESSICA ANTONIUS の「ROEL」と、(右下)2ND PRIZE 受賞の DOO JADE QI の「GLORB」

●MIFF Furniture Excellence Award



(左)Platinum Award を受賞した AKEMI KIRA MODULAR SOFA(EASTERN DECORATOR SDN BHD)と、(右)Gold Award 受賞の LUXURY SLEEP AI AIRSENSE SUPER MATTRESS(LUXURY SLEEP PRODUCTS SDN BHD)

●MIFF Best Presentation Award



1st Prize を受賞した CHUANHENG FURNITURE PRODUCTS のブース

その一つ「xOrdinary Showcase」はマレーシアの若手デザイナーの才能と多様性を発掘し、発信するための特別展示である。デザイン性を競うデザインコ

ンペとは異なり、表現する場としての意味合いが強いのが特徴といえる。今年は「Happiness」をテーマとした作品が並んだ。



「xOrdinary Showcase」の展示会場

■商談をフットーアップする MIFF Furniverse

「MIFF Furniverse」とは、出展企業と来場者を繋ぐ公式オンラインプラットフォームであり、展示会の前・最中・後をシームレスにサポートし、“探索・発見・商談”をデジタルで拡張するバーチャル・コンパニオンである。

出展企業や製品のディレクトリを事前にチェックして、気になる企業をブックマークしたり、問い合わせを送ったり、商談のアポイントを事前に設定することが出来る。

さらに、MITEC と WTCKL の両会場をカバーするインタラクティブマップや、トークセッションの登録機能も搭載している。バイヤーにとっては効率的な事前準備ツールとして、出展企業にとっては展示会期間を超えて製品を見てもらえる“オンラインショールーム”として、MIFF の体験価値を大きく広げるデジタル基盤となっている。

よって MIFF 開催後も気になった製品の仕様の再確認や、商談した企業の情報整理、見逃したブランドのチェックなどにも利用できるので、有効的に活用することをお薦めする。

■気になる紛争の影響

主催者による最終のレポートはまだ発表されていないが、今年の実績に関しては、開催直前の 2 月 28 日(土)に勃発したアメリカ・イスラエルとイランによる紛争がいくらか影響したのではないかとと思われる。参考までに紹介しておく、2025 年の地域別来場者実績では中東が 14%を占めていた。

そのような状況下ではあったが、それでも会場には地元のマレーシアを主とする東南アジア、日本や中国などの東アジア、そして欧米からのバイヤーが来場して商談する光景が各エリアで見られた。

なお、MIFF の次回の開催日程については、2027 年 3 月 4 日(木)から 3 月 7 日(日)となっている。詳細については下記の通り。

MIFF2027 概要

会期:2027 年 3 月 4 日(木)~3 月 7 日(日)

会場:World Trade Centre Kuala Lumpur(WTCKL)

会場:Malaysia International Trade & Exhibition Centre (MITEC)

主催:Informa Markets Malaysia Sdn Bhd

URL: <https://miff.com.my/>



～ Photo Gallery ～



(左上)3 月 4 日(水)の「WELCOME RECEPTION」で交流を深めた

(左下)ペット家具を出展したメーカーも見られた

(右)今年もパナソニックグループのマレーシア法人が出展して、アブラヤシ廃材を活用した木質再生ボード『PALM LOOP®』を展示した